

FUJIEDA ROTARY CLUB
Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040

会長：柳原寿男 副会長：鈴木廣利
幹事：宮川邦光 副幹事：松葉隆夫



2004-2005年度
RIテーマ

**ロータリーを
祝おう**

100年の歩み

グレンE.エステス・シニア



藤枝大祭

[写真提供：櫻井 龍太君]

第1596回

<ソング> われら日本のロータリアン
<ソングリーダー> 石垣 善康君

CELEBRATE
ROTARY



会長挨拶

柳原 寿男君

今月の職業月間に因んで、連日のようにマスクミで取り上げられている、会社企業のモラルについて述べさせていただきます。

日本経済新聞10月13日付広告欄に、UFJ銀行が金融庁検査で、検査忌避行為をしたことの謝罪広告が掲載されていました。又、記事として、日本の不良債権の象徴とも云えるダイエー再建問題が、2ヶ月かかってやっと産業再生機構の支援という形で決着がつけられると伝えてあります。別の欄や夕刊には、「コクド」が保有する西武鉄道の持ち株比率を過少報告していたことで、堤義明会長が辞任すると報じています。今年春には、総会屋への利益供与事件が発覚したばかりの西武鉄道グループですが。

此の種の記事については、枚挙にいとまがない昨今です。

8月9日、関西電力美浜原子力発電所3号機の配管で発生した蒸気噴出事故は、5人の死者を出しました。28年間も検査されないまま放置され、パイプの鋼鉄が1ミリ以下の薄さまで減肉していたといわれます。

一時毎日のように新聞紙上を賑わしていた記事に、三菱自動車工業があります。当時の運輸省にリコールとして届けなかったこと、三菱ふそうトラック・バスのタイヤ脱落事故は、強度試験も不十分な部品を使う悪質なものと報告されました。

その他、2年連続で工場火災を起こしたぶりジ

ストン、建造中の客船火災の三菱重工業、原油タンク火災を起こした出光興産等々、製造現場では何が起きていたのでしょうか。

かつて日本企業が持っていた品質や安全に対する倫理感、責任感を経営者が失ったとしか考えられません。バブル崩壊で戦後最悪の失業率、企業倒産に苦しんだ企業が、不正やごまかしをしても会社の存続を図ろうとし、利益最優先の考えに突っ走った結果と思われます。その上、顧客や社会よりも投資家や株主を優先する市場主義が拍車をかけたと言えましょう。

日本企業は終身雇用から、業績を賃金に反映させるいわゆる成果主義へと転換して来ました。厚生労働省は、大企業の80%が成果主義を取り入れ、年俸制も30%に実施されていると報告しています。年功序列をベースにした日本の従来型賃金体系も様変わりして、正社員を増やさない、人件費を増やさないというのが企業の一貫した姿勢となり、そのための派遣会社、パート、アルバイト等の利用となっているのが現状です。

先日は薬害問題を取り上げましたが、直接健康や生命に関係する食品会社の不正は、賞味期限切れの牛乳を再利用して非難された雪印乳業、牛肉の産地や偽装の日本ハム等があり、最近では、温泉に入浴剤を入れていた白骨温泉をきっかけに、次から次へと発覚した温泉偽装など、ごまかしをする経営者が跡を絶たない有り様です。

目先の経営追求でなく、5年、10年先の長期的ビジョンで社会に意義ある製品を提供しようと

する経営者の出現が待たれる日本企業の現状であります。

今、改めてロータリーの友7月号掲載、佐藤千壽氏の「巡礼 ロータリー100年」と読み返して欲しいと願うものです。「欲望の自己制御」こそロータリーの精神的原点であると指摘されました。ロータリアンのみならず、すべての職業人に求められるものと思いました。

幹事報告

宮川 邦光君

- 国際ロータリー第2620地区渡邊ガバナー、富永地区新世代委員長、吉田地区インターアクト委員長より「地区大会国際親善フォーラム及び本会議参加のお願い」が届いております。インターアクトクラブから2名出席します。
- 同じく渡邊ガバナーと山岡地区幹事から伊豆半島台風被害復旧募金のお願いが届いております。11月10日の理事会で検討致します。
- 藤枝市ゴルフ連盟から親善ゴルフ大会のお礼の文書が届いております。
- 藤枝市国際友好協会よりFIFS NEWS No.67が届いております。
- 静岡産業大学国際情報学部第7回公開講座の案内が届いております。

出席報告

松葉 隆夫君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
25 / 42 59.52%	29 / 42 69.05%

(1)欠席者(事前連絡とメーカーキャップをどうぞ)

飯塚君 岩崎君 片岡君 後藤君
酒向君 杉山君 鈴木廣君 望月俊君
山田君 浅川君 板倉君 桜井富君 鈴木舜君
仲田晃君 望月志君 村松英君

(2)メーカーキャップ者

飯塚 秀彦君(静岡東) 村松 宏一君(静岡東)
杉山 静一君(藤枝南) 片岡 利碩君(藤枝南)
岩田 規君(榛南) 鈴木 廣利君(榛南)
飯塚 秀彦君(榛南)

スマイルBOX

松葉隆夫君

- 長女・次女が結婚しました。また次女が2004年演出家コンクールで最優秀賞を受賞いたしました。うれしい事が三つ続きました。

仲田 廣志君

スマイル累計額 458,300円

外部卓話

野路会 虫害部長 井上 智雄様

1990年代になると、冬も零下に下がる日は少なくアカイエカ(チカイエカ)が冬中飛ぶ様になりました。これはまるで沖縄の気候です。



04年の夏は猛暑つづきで、安倍川上流の別荘ではトビロケアリが侵入し生活を始めました。

平地の住宅ではタバコシバンムシやジンサンシバンムシがいっぱい発生し、穀類、乾燥食品、畳を食害しました。これらはどちらも6~9月に被害が出ています。

食品に虫が混入していたという苦情も年々増えています。これは暑いためではなく、若い親が異常なさわぎ方をするので子供たちが反応してしまうのでしょうか。これだけ高学歴の人々が増え、インターネットが普及し、ムダ知識まで放送する社会になっても、まだ必要な知識知らない人々が多いのに安心します。

さて、野菜についていたのは何という虫で、どこで付着し、どうしたら防げるか、という質問が私のところへ来ます。トウモロコシに入っていたのは、食草の関係から考えればアワノメイガです。乾燥野菜からヤサイゾウムシが出てきました。干しシイタケにはホンマダラホソカタムシが出てきてさわぎになりましたが、これらは知らずに食べてしまってもどうということはありません。ヒトは何万年も虫を食料にしてきました。その証拠に古代以前の便所跡からは未消化のキチン質が出ています。

しかし、ハエが入った食品は不衛生です。ただし消費者の不注意で混入し苦情を製造者にぶつける例があるので、私が科学的に判定しています。

食品だけでなく、最近は健康な若者までがサプリメントを飲んでいますが、この中からわいたとって持ち込まれたのはヒョウホンムシ。しかし、消費者が飲んだ後、蓋をするのを忘れたためでしょう。

通信販売で高価なドッグフードを買ったらハラジロカツオブシムシが入っていた例は、保管が悪く古い商品でした。

肥料のナタネカスから出たコクヌストやユクヌストモドキまで製造者を責めるのは行きすぎです。

ガを食べるコウモリ類は10～150kHzの音波を出して飛ぶので、この波長の発信機を扉につけて工場に虫が侵入しない研究をしましたが、ガは逃げないで、飛ぶのをやめ壁にしがみついてしまいました。この方法により気圧と入り口のエアカーテンを利用した実験のほうが有効でした。

工場の庭にも虫は発生するので、虫の少ない樹木を調べたところ、ヤマモモ、タイミンタチバナ、アカマツ、アオキ、ユズリハでした。

今年も伊豆でこの調査をしています。

(担当 / 成瀬)